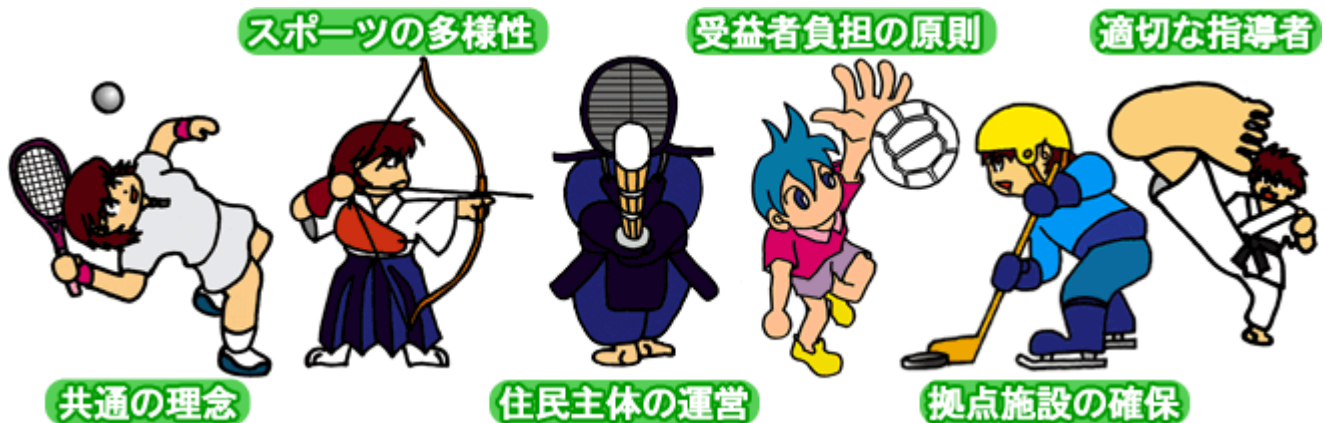


## 📌 クラブづくりのキーワード



### 共通の理念

まずは、設立に携わる中心メンバーで、クラブのあるべき姿、目指す方向などのクラブ運営の根本となる設立理念をつくっていきます。

そして、クラブに関わる多くの人がある理念を共有するために説明会等の作業を行います。

これらの作業は時間も根気もいりますが、共通の理念を持つことにより、土台の安定したクラブとなります。そのことがクラブの発展にもつながり、さらなる賛同の輪の広がりも期待できます。

### スポーツの多様性

会員の興味・関心や体力、技術・技能レベルに応じた複数の種目やクラスを備えることにより、スポーツに触れる機会が増え、住民の充実したスポーツライフの実現に寄与することができます。

### 住民主体の運営

地域住民のニーズに即した活動の継続は、地域住民自らが主体的にクラブの運営に携わるることによって実現可能となります。

### 活動拠点の確保

拠点施設を確保することによって、定期的・継続的に活動をしやすくなります。

また、拠点施設において、スポーツ以外の文化活動を実施していくことによって、より多くの住民が集まるなど、地域の活性化につながることを期待されます。

### 受益者負担の原則

クラブを継続的・安定的に運営していくためには、恒常的な財源の確保が重要です。

事業収入、協賛金、助成金など外部からの財源の確保に努めることは大切です。それ以上に、クラブが提供するサービスに対して、会費を支払うという受益者負担の意識づけが大事になります。また、クラブに会費を払うことにより、マイクラブの意識が醸成され、進んでクラブの運営に関わっていくことが期待できます。